

# 三重県東日本大震災支援本部 第30回本部員会議 概要

- 1 開催日時：平成31年2月21日（水）11:10～11:25
- 2 開催場所：県庁3階プレゼンテーションルーム
- 3 議事概要：以下のとおり（●説明、☆意見）

## 1 各部局の取組について

- 防災対策総務課長 資料1により説明

## 2 東日本大震災八周年追悼式について

- 防災対策総務課長 資料2により説明

## 3 現地派遣職員による活動報告について

- 宮城県仙台地方振興事務所農業農村整備部

（農林水産部水産基盤整備課より派遣）

西川主任から資料3により説明

☆知事

課題としてあげられた職員の引継ぎについては、平成30年7月豪雨において被災地に応援に行った職員からも出た課題。具体的にどうすべきか、属人的ではなく仕組みとして考えていく必要がある。

（知事からの指示事項）

- ・東日本大震災からもうすぐ8年を迎える。
- ・今年も県庁講堂で追悼式を実施する予定であるが、時間が経つにつれ、震災の記憶の風化が懸念されている。
- ・去年は地震や風水害など大規模自然災害が全国各地で頻発した。
- ・今年には伊勢湾台風から60年、昭和東南海地震から75年という節目の年。
- ・過去の災害を振り返りつつ、いつ発生してもおかしくない災害に備えてほしい。
- ・派遣職員からの報告で、被災地における派遣職員の業務の引継や専門職員の充実に課題があるという報告があったことから、関係部署でもしっかりいかしてほしい。
- ・三重県では市町も含め受援体制を整備しているところだが、もし被災したらということの日頃から意識し、「防災の日常化」を定着させるため、各部局とも事前にできる準備をしっかりしてほしい。